

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門基礎分野	薬理学	1（30）	1年後期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	薬物の作用、薬剤についての基礎的知識を深め、薬物療法について理解し、応用能力を養う。			
授業内容	薬理学総論 1. 薬物治療の目的 2. 薬物作用の機序 3. 薬物の体内動態 4. 薬物の併用効果と相互作用 5. 薬物の副作用 6. 薬物管理 各論 1. 感染症治療薬 2. 抗がん剤 3. 免疫治療薬 4. 抗アレルギー薬・抗炎症薬 5. 末梢神経系作用薬 6. 中枢神経系作用薬 7. 心臓・血管系作用薬 8. 呼吸器・消化器・生殖器系作用薬 9. 物質代謝に関連する薬物 10. 皮膚作用薬・点眼薬 11. 救急治療薬・中毒治療薬 12. 漢方薬 13. 消毒薬 臨床における医薬品の適正使用について 試験・まとめ	時間	教育方法	担当者
		26	講義	外部講師
		2	講義	外部講師
		2	試験・講義	外部講師
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	・系統看護学講座 専門基礎 疾病のなりたちと回復の促進③ 薬理学（医学書院） ・プリント ・パワーポイント			
成績評価の方法	筆記試験100点で評価する。			
備考				